

事業計画書

団 体 名	特定非営利活動法人 関西生活文化研究会おでかけ
事 業 名 称	要介護高齢者の余暇活動のための外出ニーズに応える事業
事 業 実 施 期 間	(準備期間を含む。ただし、4月1日～翌3月31日までの期間であること。) 2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月 31日
1. 目 的	(事業の目的を記載すること。また、どのような問題を解決するために実施しているかについても、記載すること) この事業は、外出時に移動の介護が必要な高齢者等（移動制約者）に対して、介護保険の給付が受けられない余暇活動のための外出を支援することで、身体的・金銭的な負担で閉じこもりがちな方の外出ニーズに応えるとともに、地域社会において移動に介助が必要な方の受け入れを促進し、それらによって人にやさしい環境の整備を促し、もって地域社会の発展に寄与することを目的とする。
2. 事業内容等	<p>【①対象者】 枚方市内に住む要介護認定を受けている、屋外移動に介護が必要な方。またはそれに準じた移動に介助が必要な方。</p> <p>【②実施場所】 枚方市内</p> <p>【③事業内容】</p> <p>1、利用希望者の募集 事業内容を記したリーフレットを作成・配布し、移動に制約のある要介護高齢者に対して、利用希望を受け付ける。また、個別具体的な移動の困難さを、電話や訪問で確認し、その情報を支援者に伝達できるようケース資料を作成する。</p> <p>2、支援者の募集 上記リーフレットで、参加できる福祉有償運送の有資格者を募集する。</p> <p>3、支援の実施 作成したケース資料をもとに、参加当日、支援者は時間中スタンバイし、利用希望があるごとに屋外移動を介助し、車両を使用して外出を支援する。</p>
3. 実施スケジュール	<p>4月 枚方市内の居宅介護支援事業所や当会の福祉有償運送の利用者に事業の実施要項を郵送し、4月から来年3月の12カ月間で利用希望者を募集する。 また、同時に支援者を募集する。</p> <p>5月 利用申し込みを順次受け付け、事前調査を実施する。 同時に支援者を募集する。毎週同じ曜日の同じ時間を目途に支援する日を設定する。支援者には、利用申し込み者の介護に関する留意事項を伝達し、当日は目的地への往復を支援する</p> <p>6月 以降随時申込を受け付け、事前調査と当日の支援を、1カ月あたり12回程度のペースで来年3月まで繰り返す。 利用希望者・・・利用申し込みの受付→事前調査→日時等の調整→支援実施 支援希望者・・・支援者登録の受付→利用申し込みとのマッチング→支援実施</p>

<p>4. 事業実施の体制</p>	<p>(事業を実施する際の人員体制や、賛同者からの協力について記載すること。)</p> <p>有資格の支援者を募集して日程を調整し、利用希望者の行先や希望時間、支援内容等を確認して、マッチングする。(毎週水曜か木曜の午後を想定)</p> <p>また、利用される方の既往歴、心身の状況や介助の必要性の度合いについては、事前に面談や電話での聞き取りにより確認し、実際の支援にあたる支援者が書面等で確認できるよう準備する。</p> <p>無資格や未経験の参加者に対しては、体験を通じてその必要性や具体的な方法を知っていただくとともに、今後資格を取得しようという意欲を持てるように接することで、新たに支援者として参加していただけるよう促す。</p>
<p>5. 自立的・継続的に活動していくための工夫</p>	<p>今回の活動を通じて枚方市NPO活動応援基金や当団体を知った利用者・支援者に対して、以下を働きかけることで、自立的・継続的に活動していく。</p> <p>①活動内容に賛同いただいた方からの、団体希望寄付や直接の寄付を募る。</p> <p>②支援者の中から今後も継続的に外出を支援してくださる方を募る。</p> <p>③介護保険の訪問介護サービスの利用も提案し、利用料収入の増加を目指す。</p>
<p>6. 申請事業に関して、これまで取り組んだ内容及び新たな取り組み</p>	<p>当団体はこれまでも、移動に制約のある方に対する車両を使った外出支援を提供しており、特に日常生活に必要な外出の場合は、介護保険制度を活用した支援を実施してきた。しかし、介護保険制度では余暇的な活動のための外出は給付の対象とならないため、今回のような仕組みによって、公的な制度によって保障されない外出ニーズに対する支援を取り組んでいきたい。</p>
<p>7. 今後の取り組み予定</p>	<p>(賛同者や財源の確保策、市民・市民団体・企業・行政等との連携についても記載すること。)</p> <p>①公的サービスが使えない今回のような外出ニーズは、当事者の諦め等によって隠れがちのため、それを顕在化し新たな支援の枠組みを作るきっかけとしたい。</p> <p>②この活動を可視化し、それをリーフレットなどで紹介することで、この活動に賛同してくださる方をさらに増やし、寄付や協力者の増加につなげていく。</p> <p>③継続的に活動できるめどが立てば、同様の活動をしている他団体にも活動の仕組みを紹介し、それぞれの地域で支援が行われるよう連携していきたい。</p>
<p>8. 事業のPR方法</p>	<p>外出に介護が必要な高齢者は、多くの場合要介護認定を受けていて担当のケアマネージャーがついているため、ケアマネージャーの所属事業所にリーフレットを送付することで、枚方市内に必要な方に事業をPRができる。また、当会の福祉有償運送をすでにご利用いただいている方にも紹介し、事業のPRとしたい。</p>
<p>9. 申請事業に対する助成金や委託料の有無等</p>	<p>助成金等の有無 有 ・ 無</p> <p>助成金等の名称 ()</p> <p>内 容 ()</p>
<p>10. その他 ※PRすべき事業の特徴、添付する参考資料など</p>	<p>前年度に行った事業の続きとなります。隔週木曜で決めたもののわかりにくいとの指摘を受け、毎週木曜の午後に変えたのですがそれでもわかりにくかったのが課題でした。ご理解いただくのに時間がかかったものの利用は少しずつ増えており、手ごたえはあったため、再度申請しました。</p>

事業収支予算書

団体名： 特定非営利活動法人 関西生活文化研究会おでかけ

補助対象事業の名称：	要介護高齢者の余暇活動のための外出ニーズに応える事業
------------	----------------------------

事業実施期間： 2022年 4月～ 2023年 3月

【収入の部】

(単位：円)

項目 ※1	予算額	内容説明 (積算根拠等)
枚方市補助金(一般寄附) (A)	104,000	補助金交付申請額 (一般寄附)
枚方市補助金(団体希望寄附) (B)		補助金交付申請額 (団体希望寄附)
自己資金	635,360	
活動収益 (福祉移送)	43,200	300円×12回×12カ月
活動収益 (自費介助)	72,000	500円×12回×12カ月
合 計 (C)	854,560	

【支出の部】

(単位：円)

項目	予算額	内容説明 (積算根拠等)	
補助対象経費	人件費	220,000	有資格者への謝礼 1時間1100円×4時間×50回
	小 計 (E)	220,000	
補助対象外経費	賃借料	409,200	車両リース料 月34100円×12カ月
	賃借料	96,000	駐車場代 月8000円×12カ月
	通信運搬費	105,600	通信型ドライブレコーダー、スマホ、タブレット 合計8800円×12カ月
	旅費交通費	23,760	ガソリン代 一回10km=10×165円×12回×12カ月
小 計	634,560		
合 計 (D)	854,560		

※1：事業に係る収入はすべて記入してください。

※2：収入の合計(C) = 支出の合計(D) となるように記入してください。

枚方市補助金(一般寄附)(A)は 補助対象事業費(E) から枚方市補助金(団体希望寄附)(B)を

差し引いた金額の1/2以内(千円未満切り捨て)として下さい。